

青井 彰

ピアノ・リサイタル

JSO vol.22

東京公演 **11/24(土)** 14:00開演
 (13:30開場)

永福町の音楽ホール sonorium

〒168-0063 東京都杉並区和泉3-53-16

TEL 03-6768-3000

★京王井の頭線 永福町駅下車(北口) 徒歩7分

★東京メトロ丸の内線 方南町駅下車 徒歩10分

入場料 (全席自由) 前売り 2,500円 当日 3,000円

JSOチケットオフィス ☎0120-961-891

営業時間 10:00~17:00 (土日祝日休み)

(JSOホームページ www.jso-music.com でもチケットWEB販売中)

JSO vol.23

関西公演 **12/18(火)** 18:30開演
 (18:00開場)

兵庫県立芸術文化センター

神戸女学院 小ホール

兵庫県西宮市高松町2-22

★阪急神戸線西宮北口駅南改札口より徒歩2分

入場料 (全席自由) 前売り 2,500円 当日 3,000円

芸術文化センターチケットオフィス(11月18日から発売)

兵庫県西宮市高松町2-22 TEL 0798-68-0255

営業時間 10:00~17:00 月曜休み ※祝日の場合翌日

JSOチケットオフィス ☎0120-961-891

営業時間 10:00~17:00 (土日祝日休み)

(JSOホームページ www.jso-music.com でもチケットWEB販売中)

◆未就学児の入場はできませんのでご了承ください。

プログラム

バッハ:平均律クラヴィーア曲集 第二巻全曲

 BWV870 前奏曲 - 3声のフーガ ハ長調
 BWV871 前奏曲 - 4声のフーガ ハ短調
 BWV872 前奏曲 - 3声のフーガ 嬰ハ長調
 BWV873 前奏曲 - 3声のフーガ 嬰ハ短調
 BWV874 前奏曲 - 4声のフーガ ニ長調
 BWV875 前奏曲 - 3声のフーガ ニ短調
 BWV876 前奏曲 - 4声のフーガ 変ホ長調
 BWV877 前奏曲 - 4声のフーガ 嬰ニ短調
 BWV878 前奏曲 - 4声のフーガ ホ長調
 BWV879 前奏曲 - 3声のフーガ ホ短調
 BWV880 前奏曲 - 3声のフーガ ヘ長調
 BWV881 前奏曲 - 3声のフーガ ヘ短調

 BWV882 前奏曲 - 3声のフーガ 嬰ヘ長調
 BWV883 前奏曲 - 3声のフーガ 嬰ヘ短調
 BWV884 前奏曲 - 3声のフーガ ト長調
 BWV885 前奏曲 - 4声のフーガ ト短調
 BWV886 前奏曲 - 4声のフーガ 変イ長調
 BWV887 前奏曲 - 3声のフーガ 嬰ト短調
 BWV888 前奏曲 - 3声のフーガ イ長調
 BWV889 前奏曲 - 3声のフーガ イ短調
 BWV890 前奏曲 - 3声のフーガ 変ロ長調
 BWV891 前奏曲 - 4声のフーガ 変ロ短調
 BWV892 前奏曲 - 4声のフーガ ロ長調
 BWV893 前奏曲 - 3声のフーガ ロ短調

※曲目は変更される場合があります。

他

【青井 彰 プロフィール】

浜松市出身。東京藝術大学付属高校を経て、東京藝術大学ピアノ科卒業後ウィーンに留学。荘良江、斉田四方、田村宏、松野景一、松浦豊明、ブルーノ・サイドルホーファー、ヨゼフ・ディヒラー、ハンス・カン、レオニード・ブルンベルグ、オレグ・マイセンベルク、ミエチスラフ・ホルシヨフスキーの各氏に師事。ミラノ、ウィーン、東京、横浜、大阪、神戸他、国内各地でソロ、室内楽等の演奏会を行う。バッハ、ベートーヴェンのヴァイオリンソナタ全曲演奏会で好評を博す。現在、大阪音楽大学、県立西宮高校音楽科の非常勤講師。神戸・西宮音楽家協会会員。第17回神戸ブルーメール賞受賞。スウェーデンMusik-Dagar '98音楽祭に招聘されてピアノリサイタルを行う。バロックからメトネル、リゲティの現代にいたるレパートリーを手がける。

【推薦文】

青井彰氏は小学校の頃からピアノひとすじの人でした。私は彰氏のイトコですが、彰氏のピアノを聞く度に魔法をかけられたような不思議な感動につつまれたものでした。彰氏にはピアノが言語であり、氏のしなやかな指からつむぎ出るピアノの音は氏の内なる心なのです。ピアノと彰氏は一体化して、原曲に秘められた生命力が聴く者に胸にポッと灯りをつけるのです。

嵐山光三郎

青井彰の音楽は魂の音楽だ。青井彰のピアノを表現する適切な言葉があるのだろうか。妖しい音、暖かい音、丸い音、揺らぐ音が渾然一体で聴く者に迫る。普通なら緩慢に思える曲も、青井彰の手に掛かると言い知れぬ幸福感に満たされるのは何故だろう。ピアニスト有馬みどり、青井彰のピアノを「耳の栄養」と語った。誠に言い得て妙である。私はこよなくワインを愛している。飲む度に感じる、私の五感を超越して感じ取る幸福感と希望、未来が青井彰のピアノと同質だと確信に至った。

JSO 主宰 佐々木宏至

主催：JSO (Javatel Sound Operations)、株式会社ジャバテル

後援：東京藝術大学音楽学部同声会兵庫支部、大阪音楽大学、兵庫県立西宮高校音楽科楽友会、神戸・西宮音楽家協会

お問い合わせ / JSOコンサート企画係

☎ **0120-961-891** FAX 06-6136-1155 E-mail [info@jso-music.com/](mailto:info@jso-music.com)詳しくはホームページで <http://www.jso-music.com/>

〒530-0041 大阪市北区天神橋2丁目北1番21号 八千代ビル東館3F 〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目6番6号 第二井上ビル2F

「青井彰ピアノリサイタル」へのお誘い

昨年のリサイタルでバッハの平均律第一巻を弾ききった青井彰は今年もバッハの平均律第二巻に挑戦する。青井さんが《平均律クラヴィーア曲集》第一巻、第二巻全曲のリサイタルを行うのは、音楽家として機会が熟したからだと言え、確信しています。ピアニストが毎年、自分の音楽的主張をこめたプログラムでリサイタルを行うことは、当たり前のように見えて、日本ではこれほど難しいことはありません。青井さんはそれを淡々と、当然のこととして行っています。今回のリサイタルは、一昨年三部に及んだ昨年の長大なリサイタル、昨年の平均律第一巻に続く、青井ピアノリズムの集大成、そして新たな出発点と言えるでしょう。どうか心ゆくまでお楽しみください。

下記はアンケートからです。

- ①「初めて青井さんの演奏会に来ましたが、繊細でダイナミックな演奏に心打たれ、満足感一杯です。3部構成で聞きごたえたっぷりでした。特にシューマン良かったです。息子がピアノを20年やっているので、次回は是非つれて来たいです。今日は本当に幸せ。来てよかった。一度聞いたら忘れません。」
 - ②「はじめてのピアノリサイタルです。ピアノと一つになった演奏、力強さ、暖かさに驚きかつ感動しました。天上の音楽を聴く思いです。青井さんの魔法の指によって素晴らしい音楽の世界に浸りました。今日のこのひととき、ありがとうございました。何度もアンコールにこたえてくださるお人柄に感謝一杯です。再びお聞きしたいです。」
 - ③「急流のような大胆さとガラスのような繊細さの両者を感じさせる、なんとも不思議な魅力を感じさせる演奏家だと思いました。謝肉祭は最高でした。また聴きたいです。今日は自由に表現することのすてきさを感じ、大切に持ち帰りたいと思いました。」
 - ④「天才ですね。感動しました。久しぶりに素晴らしい演奏を聞いて幸せでした。ありがとうございました。」
 - ⑤「オーケストラやジャズはホールで聴いたことがありますが、ピアノリサイタルは初めてです。リズムカルで非常にすてきな演奏でした。約3時間、一人での演奏はとても精神的に疲れるものと思われそうですが、礼に始まり、礼に終わる姿はさすがいいものでした。ぜひまた聴いてみたいと思います。本日はどうもありがとうございました。」
 - ⑥「とても感動しました。魂のピアニスト、フジコ・ヘミングの若い男性版という感じです。CDを売ってなかったのが残念です。小柄な体型で手も小さいようで、それでも素晴らしい演奏!私は小さい細幅のピアノを特注して練習していますが、人前で弾くのは大変です。ピアノの表現する喜び、悲しみ、畏敬の念などが心の、いつもよりもっと深いところへ入っていく気がします。人生を変えようとするほどの感動です。」
 - ⑦「男性らしい迫力のある素晴らしい演奏を聞かせていただき、おいしい料理をたくさん頂いた後に心が満たされました。ありがとうございました。アンコール曲も楽しく、繊細な音色のように感じました。こんなに一所懸命演奏する音楽家もいらっしゃるのか、と思いました。痛々しいほどでした。」
- もっと詳しくは <http://www.jso-music.com/プロフィール/青井-彰/> をご覧ください。

一言で言えば青井彰の音楽は魂の音楽なのです。音楽は心で聴く、心に入らない音楽は不要でしかない。演奏と共にある特別な瞬間(コンサート)にそれは昇華し豊穡の喜びに満ち溢れるのです。青井彰リサイタルお待ちしております。

株式会社ジャパテル CEO 佐々木宏至

演目のご紹介

長短24調による前奏曲とフーガからなる曲集の第二巻。

1742年に完成。第一巻同様に単独に作曲された曲集ではなく、その多くは既存の前奏曲やフーガを編曲して集成された。練習曲としての性格が強かった第一巻に比べ、より音楽性に富んだ作品が多くなっており、前奏曲にはソナタに類似した形式のものも見られる。フーガにおいても対位法の牙えを見せ、二重対位法を駆使した反行フーガ(変口短調BWV891)などは「フーガの技法」に勝るとも劣らない高密度な作品である。

バッハは第一巻の自筆譜表紙に「指導を求めて止まぬ音楽青年の利用と実用のため、又同様に既に今迄この研究を行ってきた人々に特別な娯楽として役立つために」(徳永隆男訳)と記したが、第二巻には「24の前奏曲とフーガ」にだけ記した。現代においてもピアノ演奏を学ぶものにとって最も重要な曲集の一つである。ハンス・フォン・ビューローは、この曲集とルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェンのピアノソナタを、それぞれ、音楽の旧約聖書と新約聖書と呼び、賛賞した。

第二巻の『前奏曲とフーガ ハ長調 BWV870』のグレン・グールドによる演奏の録音は、人類を代表する文化的作品の一つとして、ポイジャーのゴールデンレコードに収録されている。

Wikipediaから



JSO (Javatel Sound Operations)

ハードなビジネス、混沌とした今という時代にこそ偉大なる音楽はあなたに未来を語りかけるでしょう。

JSOは株式会社ジャパテルが母体となって下記の事業を行っています。

♪音楽家支援活動 ♪コンサート企画開催 ♪コンテンツ企画配信



リサイタル歴

ここに掲載したコンサートは現存するチラシからであり、これ以外にも国内外で多数のコンサートを毎年開催している。

- 1984年 静岡文化会館大ホール / 浜松市民会館大ホール / 神戸文化ホール
- 1988年 宝塚ベガホール / 神奈川県音楽堂 / 豊中市立アリア文化ホール
- 1990~1993年 豊中市立アリア文化ホール
- 1992年 神奈川県立県民ホール
- 1994年 神奈川県立県民ホール
- 1995年 神奈川県立県民ホール / 豊中市立アリア文化ホール
- 1996年 豊中市立アリア文化ホール
- 1997年 神奈川県立県民ホール / 豊中市立アリア文化ホール
「シューベルト生誕200年&ブラームス没後100年記念」
- 1998年 ベートーヴェン バイオリンソナタ 全曲演奏会
豊中市立アリア文化ホール / 市川パロックホール
- 1999年 豊中市立アリア文化ホール / 栄区民文化センター
- 2001年 豊中アリア文化ホール / トモノホール
「メネル没後50年記念」
- 2002年 神奈川県立県民ホール / 豊中市立アリア文化ホール / トモノホール
- 2003年 豊中市立アリア文化ホール / トモノホール
- 2004年 ザ・フェニックスホール / 横浜みなとみらいホール
- 2005年 横浜みなとみらいホール / ザ・フェニックスホール
- 2006年 兵庫県立芸術文化センター / 横浜みなとみらいホール
- 2008年 兵庫県立芸術文化センター / 横浜みなとみらいホール
- 2009年 兵庫県立芸術文化センター / 横浜みなとみらいホール
- 2010年 兵庫県立芸術文化センター / 新宿明治安田生命ホール
- 2011年 兵庫県立芸術文化センター

会社案内とご挨拶

ジャパテルは個人、企業、国家機関などの生命と財産を守る為の高度なセキュリティーシステム、企業の品質、生産性の向上、利益を最大限、損失を最小限にする為のソリューションを提供しています。

世界No.1東京スカイツリーの監視セキュリティーに弊社製品が採用されました。
700台弱のメガピクセル・カメラをシームレス統合した世界クラスのセキュリティーを実現しています。

株式会社ジャパテル <http://www.javatel.co.jp>